

中学生のためのキャリア教育副読本 「みらいスイッチ」の活用にあたって

「みらいスイッチ」は、子どもたちの社会的・職業的自立に向け、中学校3年間、そして卒業後の未来を見通して、「学ぶこと」「働くこと」「生きること」について一人一人が主体的に考えられるように作成しました。

このたび、「みらいスイッチ」を授業で活用するとともに、家庭等日常生活でも活用して生き方や進路を考えることにつなげていけるよう、1人1台端末を活用したデジタル副教材として改訂を行いました。

各分野の人物紹介のページからはインタビュー動画を見られるようになっており、それぞれの仕事の内容や、今の自分につながるきっかけ、中学生へのメッセージを話してもらっています。また、「高知県の経済」のページからは高知県産業振興計画が掲載されている高知県産業政策課のページに、「文化施設に行こう！」のページからは高知県のさまざまな文化施設が掲載されているページにリンクを設定しています。

子どもたちの郷土を愛する心や態度を育み、自らの生き方について考えを深め、見通しをもつ力ややりぬく力等を育てるキャリア教育の充実のためにお役立てください。

活用例の紹介

特別活動において

- ・学級活動の時間に参考資料にしながら、人はなぜ学ぶのか、なぜ働くのかや、自分の将来の生き方について考え、意見を交流する。
- ・「みらいへのロードマップ」を作成し自分の進路を考えるための資料とする。
- ・職場体験学習の活動前後に読み、働くことや職業について考えを深めたり広げたりする。

総合的な学習の時間において

- ・高知県内のさまざまな職業について調べて報告する際の参考資料とする。
- ・高知県のさまざまな職業にかかわる人の思い、願いなどを考える際の参考資料とする。
- ・地域の企業等で体験活動を行う際の事前の学習、活動後の振り返りに役立てる。
- ・高知県の産業等について調べる際に役立てる。

各教科等において

- ・各分野で紹介している「各教科等での学習ワンポイントアドバイス」を参考にして授業の導入・展開・まとめなどの場面で必要な内容を効果的に取り入れる。
- ・英語の、自分の町や日本の文化を紹介する単元で参考にする。
- ・道徳の内容項目に応じて、導入や終末に説話として活用する。
- ・課題解決のために、「調べ学習を始めよう！」や掲載されているデータを活用する。

留意点

児童・生徒に紹介する際には、以下の2点を併せてお伝えください。

- ・デジタル副教材として改訂をしており（配布はない）、動画や関連しているホームページへリンクを設定しているページがあること
- ・家庭等日常生活でも「みらいスイッチ」を活用して、高知県の産業・企業やそこで働く人々について学び、生き方や進路を考えることにつなげていってもらいたいこと